

大学院医学研究科 博士課程 医学専攻

専攻主科目名

呼吸器・アレルギー学

◆問合わせ連絡先 担当: 内科学講座 長瀬 洋之

E-mail nagase.hiroyuki.wx@teikyo-u.ac.jp

TEL 03-3964-8351 (研究室直通)

HP (研究室・診療科) 調整中

大学院の研究テーマ

気管支喘息・COPD 臨床研究

- 気管支喘息と胃食道逆流との関連についての臨牀的・実験的検討
QUEST問診票に基づく胃食道逆流診断と治療的介入の効果
- 喘息コントロール状態と非侵襲的気道炎症マーカーとの関連
- 喘息患者における機能性ディスペプシア症状の発現率に関する検討
- 喘息／COPDオーバーラップにおける特異的IgEの網羅的検討

気管支喘息基礎研究

- ウイルスdsRNAによる喘息増悪モデルのロイコトリエンpathway 介入による治療
- ウイルス二重鎖RNAによるマスト細胞の活性機構 (科研費基盤C採択)
- ウイルスdsRNAによる気道上皮細胞死のメカニズムの検討
- Intracellular protein phosphorylation in eosinophils and the functional relevance in cytokine production.
- Luminexを用いた気道上皮細胞内タンパクリン酸化とその機能的解析

間質性肺炎基礎研究

- びまん性肺疾患における気管支肺胞洗浄液中液性因子の網羅的検討
- シリカ肺傷害モデルに対して気道内KGF強制発現が及ぼす病態抑制効果
- 肺線維症モデルにおけるIL-9の役割 (科研費若手研究採択)

研究環境 —分子から個体まで—

遺伝子解析

- ・ 遺伝子多型解析
- ・ mRNA発現定量 (ABI-7700)

細胞内シグナル

- ・ Western Blotting
- ・ antisense導入
- ・ TATを用いた蛋白導入

細胞機能解析

- ・ 細胞遊走
- ・ アポトーシス
- ・ サイトカイン
ケモカイン定量 (Luminex)
- ・ 活性酸素産生
- ・ ヒスタミン遊離
- ・ 活性化マーカー

受容体発現解析

- ・ FACS
- ・ Real-time PCR
- ・ 免疫組織化学

マウス個体解析

- ・ 気道過敏性
- ・ 免疫組織化学
- ・ 気管支肺胞洗浄

疾患モデル

気管支喘息

OVA

DEP

dsRNA増悪モデル

間質性肺炎

Silica

ブレオマイシン

放射線肺臓炎モデル

COPD

Smoking

ヒト個体解析

- ・ 気道過敏性
- ・ 呼気凝縮液
- ・ 気管支肺胞洗浄
- ・ 呼気NO濃度測定
- ・ Impulse Oscillometry

キャリアパス

1年目 初期研修

2年目 初期研修

十後期研修

(初期研修・後期研修中に大学院受験)後期研修

大学院

3年目 内科/ERローテーション／呼吸器・アレ専門トレーニング

4年目 呼吸器・アレ専門トレーニング

5年目 呼吸器・アレ専門トレーニング／研究活動

6年目 研究活動／呼吸器・アレ専門トレーニング

7年目 呼吸器・アレルギー専門医として帝京大学/外部病院

8年目 呼吸器・アシ専門医として帝京大学/外部病院

9年目 呼吸器・アシ専門医として帝京大学/外部病院

その後は留学、大学勤務、開業など希望に応じて調整。

学位

呼吸器専門医
アレルギー専門医

外部研修病院:

関東中央病院、国立国際医療研究センター

(呼吸器一般+結核)、同愛記念病院 (喘息)

留学:

National Jewish Hospital, Denver, CO

UCSF, San Francisco, CA

Harvard University, Boston, MA

McGill University, Meakins Christie Laboratories, Montreal, CA

呼吸器内視鏡専門医
がん治療認定医
感染症専門医
禁煙治療専門医